# 防草シートの敷設手順要領



# 防草シートの規格表

## ●用途に合わせて選べる豊富な種類と規格(耐候安定剤入り)

#### 農林水産大臣賞受賞商品

品 名	品番	カラー	織巾(m)	長さ(m)	材 質
ワイドクロス	BB1515	ブラック	0.5 • 0.75 • 1 • 1.5 • 2 • 3 • 4	100	ポリプロピレン
アグリシート®	SG1515	シルバーグレー	0.5 • 0.75 • 1 • 1.5 • 2 • 3 • 4	100	ポリプロピレン+ポリエチレン
	BG1515	グリーン	1•2	100	ポリプロピレン+ポリエチレン
ワイドクロス	BW2415	ホワイト	0.5 • 0.75 • 1 • 1.5 • 2 • 3	100	ポリプロピレン+ポリエチレン
ホワイトアグリシート®R					
ワイドクロス	BK1515	ブラック	1 • 1.5 • 2 • 3	100	ポリプロピレン
抗菌 アグリシート®	SK1515	シルバーグレー	1 • 1.5 • 2 • 3	100	ポリプロピレン
ワイドクロス	BB2218	ブラック	1 • 1.5 • 2	100	ポリプロピレン
強力 アグリシート®			3	50	

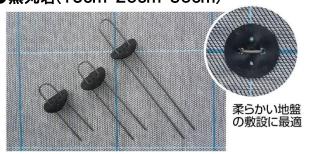
※製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

# 設置推奨場所

メガソーラー設置下敷・中央分離帯植栽・法面(河川・高速・路肩)・ガレージ・公園・空地・農耕作用等

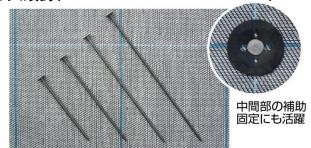
# 防草シートの補助資材(オプション資材)

●黒丸君(15cm+20cm+30cm)



シートを固定する押え用金具(Uピン・4穴ワッシャー付)

●大頭釘(15cm·20cm·25cm·30cm)



シートを固定する押え用特殊釘(4穴ワッシャー別売)

## ●アンカーピン(20cm)



固い地盤のシート固定用押えピン(D-HKパット別売)

## ●アグリシートテープ(80mm巾×10m巻)



シート接続や金具の目張り・切り込み部の雑草繁殖防止

# 敷設工具の準備

●ハンマー・木槌・ハサミ・カッターナイフ等

## 防草シートの敷設手順

## ●敷設現場の除草作業

- ◎敷設前に除草剤散布の可能な敷設現場は除草剤を散布して除草してください。
  - 注1. 除草剤散布許可が得られない現場は手作業で除草してください。
  - 注2. 多年草・イネ科等の強雑草は出来る限り根から除草してください。

(※雑草がシートを突き抜ける恐れがあります。)

#### 2敷設現場の整地作業

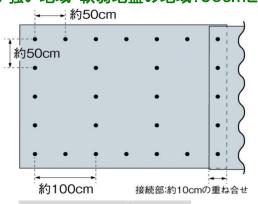
- ◎凹凸の激しい敷設現場は防草効果向上のために整地作業を行ってください。
  - 注1. 凹凸の多い地面はシートとの接地面積が低下するので避けてください。
  - 注2. 鋭利な岩石等はシートの亀裂原因となるので整地除去してください。

## ❸防草シートの敷設作業

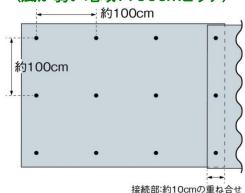
- ◎敷設現場の形状に合せタワミに注意しながらシートを敷き、黒丸君もしくは大頭釘・アンカーピンの押え金具で固定してください。(下図参照)
  - 注1. 側端部を約50cm~約100cmピッチにて黒丸君もしくは大頭釘・アンカーピンで固定してくだい。 (※シートカット面はホツレ防止のため約8cm折り込んでください。)
  - 注2. 中央部等は100cmピッチにて黒丸君もしくは大頭釘・アンカーピンで固定してください。 (※金具・釘・ピンの打ち込み時の石やガラ等の障害物は少し角度を変えて打設してください。)
  - 注3. シートの接続は約10cmの重ね合せを行ない約50cm~約100cmピッチにて黒丸君もしくは 大頭釘・アンカーピンで固定してください。
  - 注4. 黒丸君もしくは大頭釘・アンカーピンにはワッシャーおよびパットを必ず取付けてください。
  - 注5. シート接続部は風あおり防止や雑草繁殖防止のためアグリシートテープを貼り付けてください。
  - 注6. 黒丸君もしくは大頭釘・アンカーピンの打設穴からの雑草繁殖防止のため、アグリシートテープで 目張りをしてください。

# 黒丸君もしくは大頭釘・アンカーピンの打ち込み参考ピッチ

(風が強い地域・軟弱地盤の地域:50cmピッチ)



(風が弱い地域:100cmピッチ)



### シートの接続方法



金具の目張り・補修



※シートの材質は、可燃性素材のため付近での火気使用はやめて下さい。 ※上記資料は敷設の参考資料であり保証するものではありません。